

超長期熟成型リコーダーデュオ 赤坂泰志&村雲雅志
名曲シリーズIV

リコーダー・トリオの響き

リコーダーの名手&作曲家:吉嶺史晴氏とともにお届けする
近現代のリコーダー名曲集



村雲 雅志



特別出演: 吉嶺 史晴



赤坂 泰志

● 吉嶺史晴 (よしみねふみはる)

東京学芸大学、ブリュッセル王立音楽院修士課程(作曲・音楽理論)修了。アントワープ国際現代音楽コンクール特別賞、ガウデアムス国際現代音楽コンクール(オランダ)第2位を受賞。世界最高のリコーダーアンサンブル、フランダース・リコーダー・カルテットのメンバーとしてコンサート/レコーディングを残し、高い評価を得た。帰国後もイギリス、ドイツ、ベルギーに招聘されマスタークラスを担当。

NHK大河ドラマ「篤姫」音楽制作に参加。作品はドイツ・台湾・日本で刊行されている。鹿児島国際大学講師。

《プログラム》

● P. ヒンデミット

「タベの音楽」からトリオ 原調版 (1932)

● R. ヴォーン・ウィリアムズ

2本のパイプのための組曲 (1933)

● B. プリテン

アルプス組曲 (1955)

● 清瀬 保二

リコーダー三重奏曲 (1972)

● 吉嶺 史晴

Solo I (2005)、ララバイ (2019)

● 超長期熟成型リコーダーデュオ

釧路市出身の赤坂泰志&村雲雅志が出会いから50年を契機に、2023年に活動開始したユニット。18世紀音楽を中心に、デュオのほか古楽器奏者・声楽家をゲストに「名曲シリーズ」を開催。自分たちが良いと思う音楽を演奏したいという欲求から、ルネサンスから昭和歌謡・J-POPまでレパートリーを拡大している。過去の演奏はYouTube「超熟アーカイブ」公開中。

2026年 2月21日(土) 14時開演(13:30開場)

ホール・アンクラージュ

入場料 ¥2,000 大学生以下 ¥500(限定70席)

ご予約/お問い合わせ:

090-2056-3319, mkumo0925@outlook.jp

ホール・アンクラージュのご案内 ☎085-0814 釧路市緑ヶ岡6-14-15

* 駐車場に限りあり。公共交通機関ご利用に御協力をお願い致します

くしろバス「文苑公住線・緑ヶ岡行き」停留所「緑ヶ岡4丁目」下車、徒歩約6分

